

45B インナーウエイト
ハンドル

適合車種

REBEL250S Edition/
E-Clutch (25)

商品NO.

69020

■ご使用前に必ずご確認ください■

※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡しください。

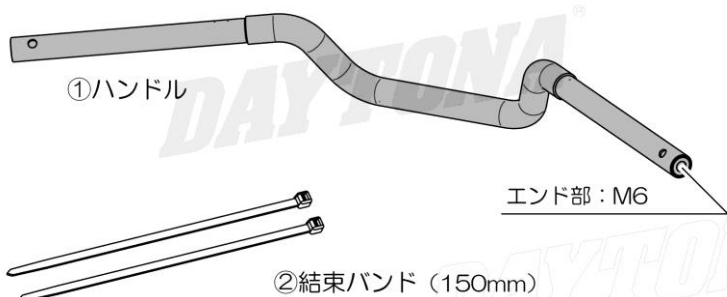
本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
---	---------------------	---	-------------------------	--	---------------------

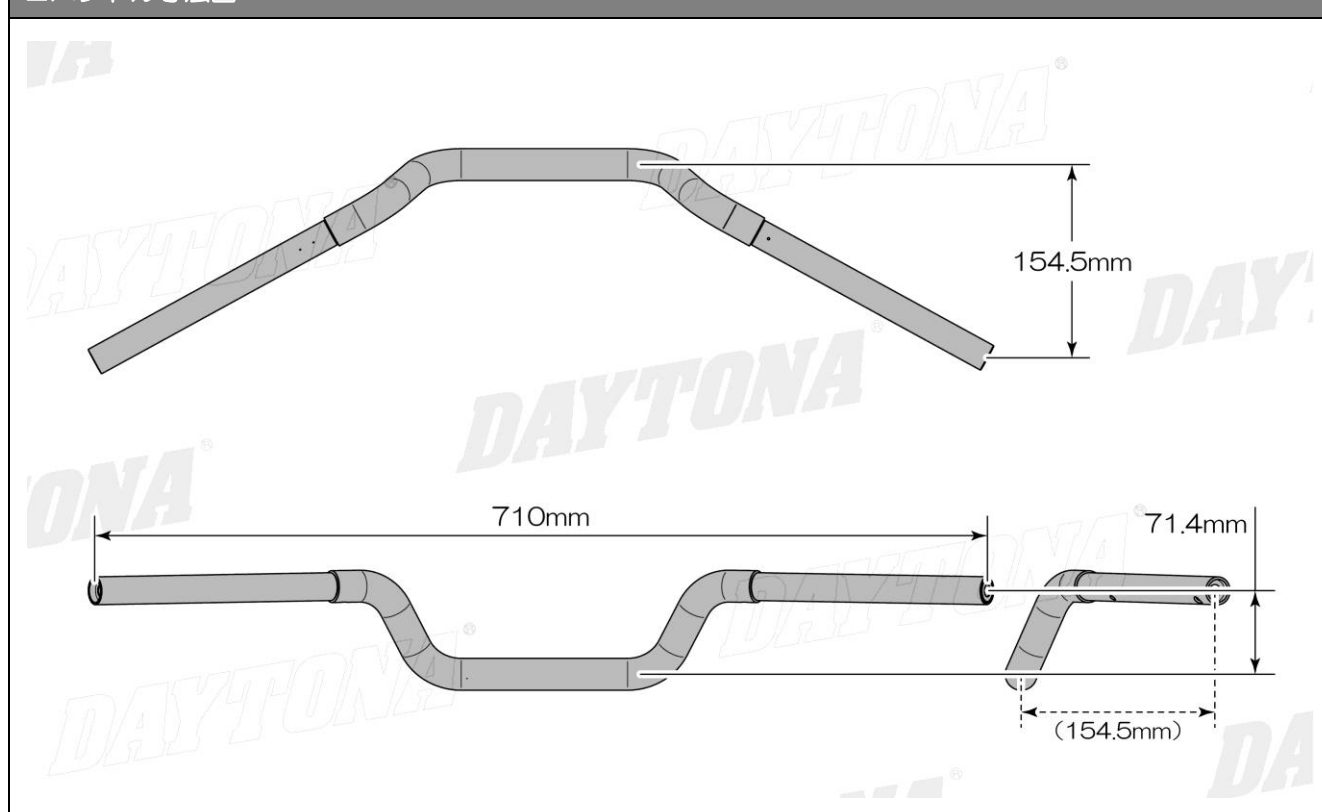
 警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。
 禁止	- 本商品は車種専用品です。記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。 - 本商品に曲げ・切削・溶接などの加工を行なわないでください。商品や車両側の破損だけでなく、重大な事故につながる恐れがあります。
 実施	- 本商品を取り付ける際に使用する純正部品および車両各部に欠損・損傷がある場合は、その部品の再使用を避け、新しい部品に交換してください。そのまま使用すると、重大な事故につながる恐れがあります。 - 認証工場など、適切な設備を備え、専門知識と技能を有する整備士がいる店舗にて脱着作業を行なってください。作業が適切に行なわれないと、作業中や使用中に車両や部品を損傷したり、不具合が発生したりする場合があります。 - 本商品の取り付け後は、車両各部との接触がないことや、スロットルの戻り具合、ブレーキ性能など、運転操作時に支障がないことを必ず確認してください。また、ハンドリングが変化するため、操作に慣れるまでは、十分に注意して慣らし運転を行なってください。 - 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合は、商品の使用または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談してください。

 注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
 実施	- 本商品の取り扱い時、端面や突起、バリなどにより、予期せぬケガや事故が発生するおそれがあります。取り扱いの際は、必ず保護手袋を着用し、ケガには十分注意して作業を行なってください。またエッジや突起部がある場合は適切な処理を行ない、取り除いてください。 - 本商品を開梱の際は、構成部品や外観の不具合、異常がないことを必ず確認してください。万一気づきの点がございましたら、ご使用前にお買い求めの販売店へ速やかにご相談ください。 - 本商品を取り付けする前に、本書とメーカー発行のサービスマニュアルをよく読み、理解したうえで作業を行なってください。 - 作業は周囲の安全を確保し、安全な場所で車両を安定させたいで行なってください。 - 取り付けは各作業に適した工具をご使用ください。不適切な工具を使用すると部品の破損やケガをする可能性があります。 - ボルトやナット類の締め付けにはトルクレンチを使用して、所定トルクまたは車両メーカー発行のサービスマニュアルで指示されたトルクで確実に締め付けてください。 - 取り付け後に約 100km 走行しましたら各部を必ず点検整備し、必要に応じてネジの増し締めを行なってください。その後は約 500km 毎に必ず同様の作業を行なってください。
 その他	- 商品保証は本商品のみが対象になります。また本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの補償は一切お受けできません。 - 本商品は素材や製造方法により製品個体差があります。製造上、裏面や取り付け部周辺には表面仕上げにムラが生じてしまいます。塗装や小キズ、歪みなど程度の差はございますが、仕上り品質は、お手元の商品程度となります。 - 本商品はスチール製の塗装商品になります。ご使用環境や経年変化、使用損耗、メンテナンス状況により素材劣化（サビ含む）が早期から進行する場合がございます。またキズやサビなどが発生している場合は、適切な補修を行なってください。補修せずに使用すると素材劣化が促進され、本商品の破損だけでなく、車両へのダメージの原因となります。これらの要因により発生した素材劣化や不具合、事故損害につきましては、当社では一切の責任を負いかねます。 - 本製品の両端は M6 タップ加工を施しております。ネジ山部は表面処理がかかりにくいので、防錆剤の油を塗布しています。 - 本商品は新車状態（※純正オプションやカスタマイズパーツなどの未装着車両）を前提に設計しております。ハンドル周辺部品を変更されていると同時装着できない場合がございます。 - 転倒履歴がある車両には取り付けできない場合がございます。 - 本商品を取り付けた場合に車両側の取り付け面や、その周辺にキズが付く可能性があります。 - 本商品の表面処理は塗装仕上げになります。ブレーキマスターやクラッチホルダー、ハンドルクランプなどを取り付ける際は商品自体にキズが付く可能性があるため、十分注意して作業を行なってください。 - 本商品の取り付け時に外した純正部品は紛失しないように十分にご注意してください。 - カスタマイズパーツのバーエンドを装着する場合は、車両の全幅寸法の記載変更が必要になる場合があります。 - 本商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合がございます。また文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

商品内容

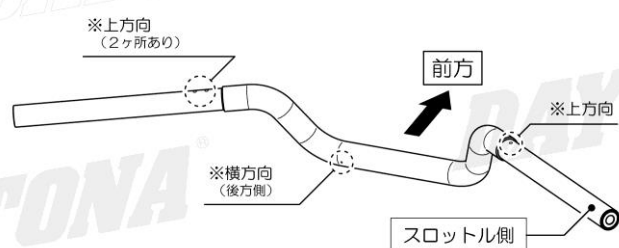
NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	
①	ハンドル		1	 ①ハンドル エンド部：M6 ②結束バンド（150mm）
②	結束バンド	150mm	2	

■ハンドル寸法図

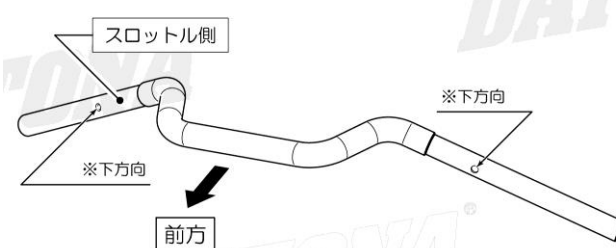


■位置決めポンチマークとホールガイド

◇ポンチマークの位置（4ヶ所）



◇ホールガイドの位置（2ヶ所）



取付方法

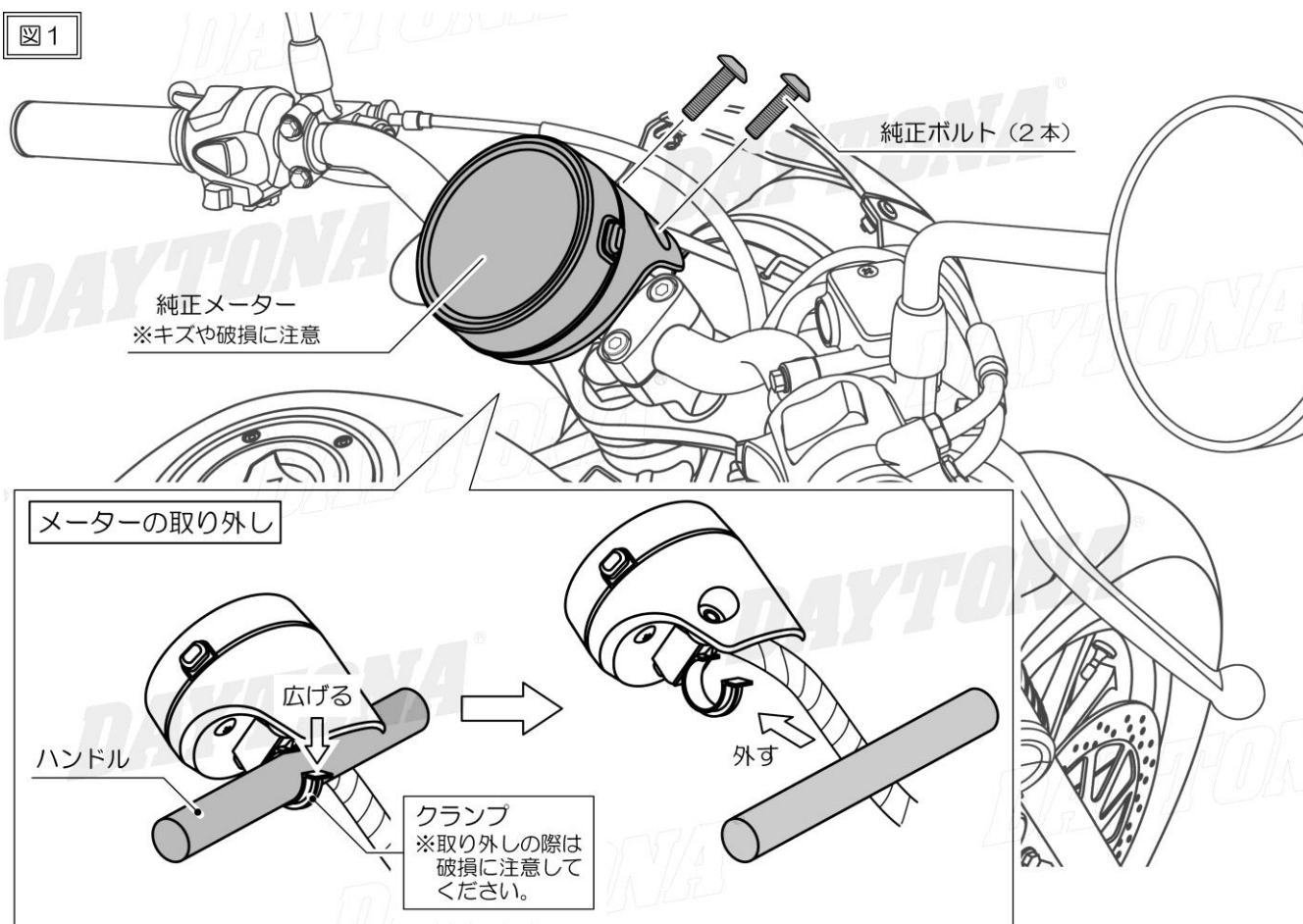
【作業前の注意事項】

- 純正部品の取り外しや取り付けについては、各メーカー発行のサービスマニュアルに従い、正しく行ってください。
- 作業を始める前に周囲の安全を確認し、車体を安定させた状態で転倒やケガなどに十分注意して作業してください。

O1. メーターの取り外し

- ・図 1 を参考に、純正ボルト（2本）を取り外します。
 - ・純正メーターのクランプに注意して、ハンドルから純正メーターを取り外します。
- ※純正メーターは、邪魔にならない場所へ避けてください。またキズが付かないよう固定してください。

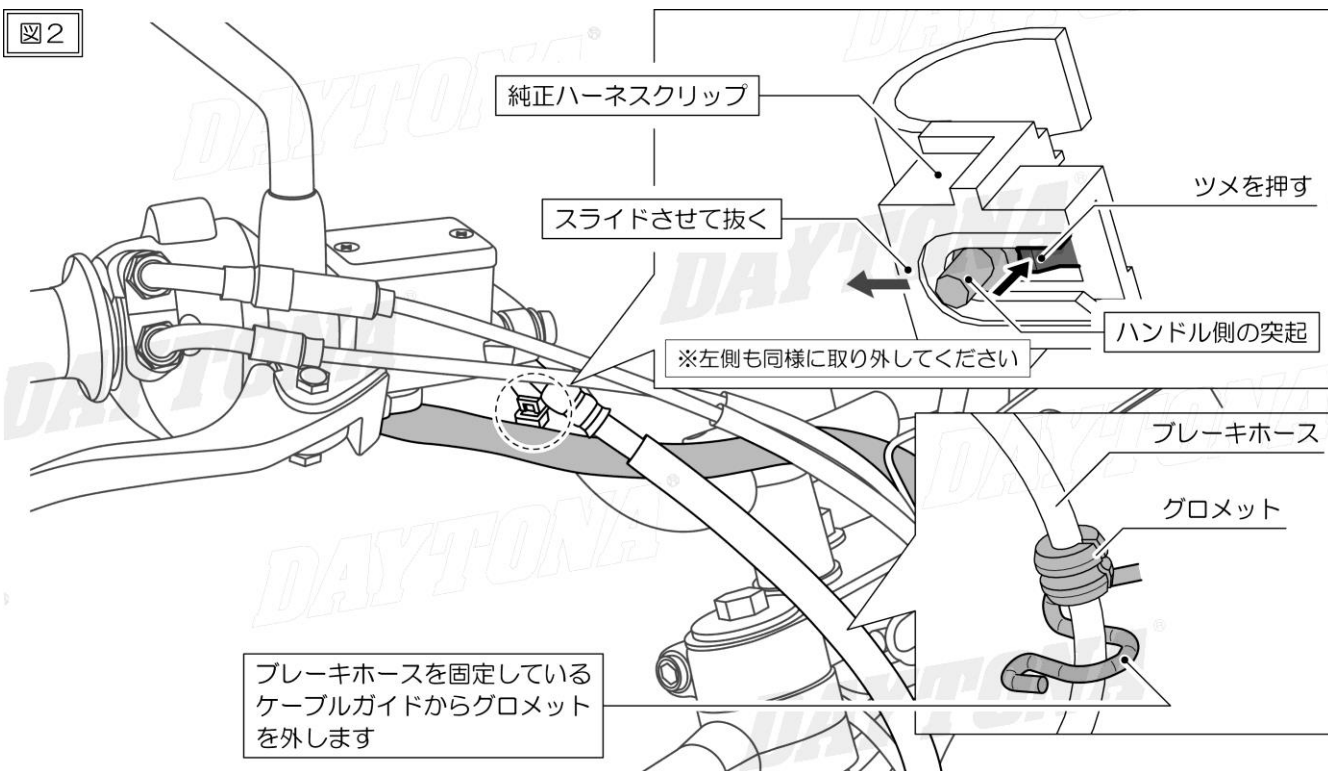
図 1



O2. ハーネスクリップの取り外し

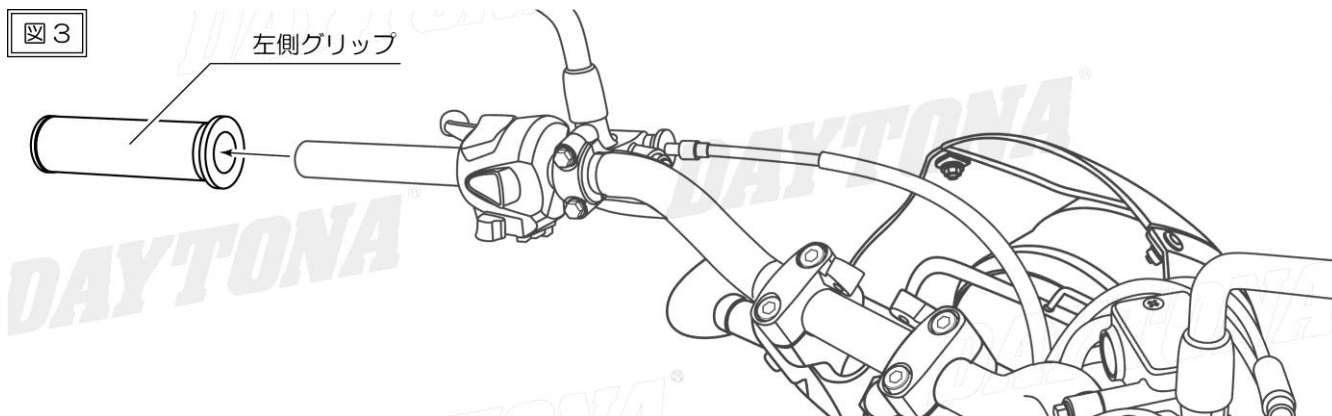
- ・図 2 を参考に、ハンドル左右からハーネス類を固定している純正ハーネスクリップを取り外します。
 - ・ブレーキホースを固定しているケーブルガイドから、グロメットを取り外します。
- ※グロメットは、接着されているため、ブレーキホースから完全に外すことはできません。

図 2



03. 左側グリップの取り外し

- ・図 3 を参考に、左側のグリップを取り外します。



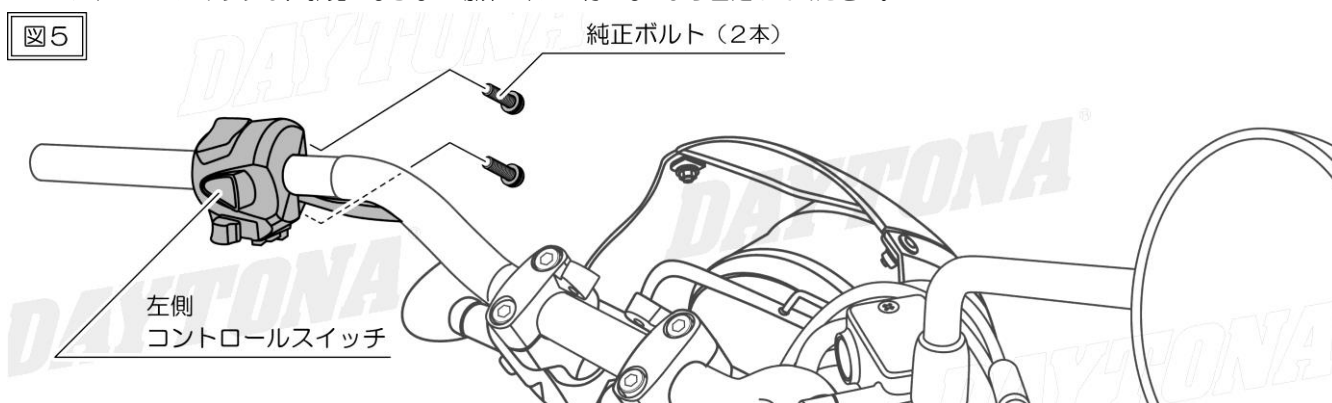
04. クラッチホルダーの取り外し

- ・図 4 を参考に、純正ボルト（2本）を取り外して、クラッチホルダーを取り外します。
※クラッチホルダーは、完全に取り外しができません。邪魔にならない場所へキスが付かないよう固定してください。



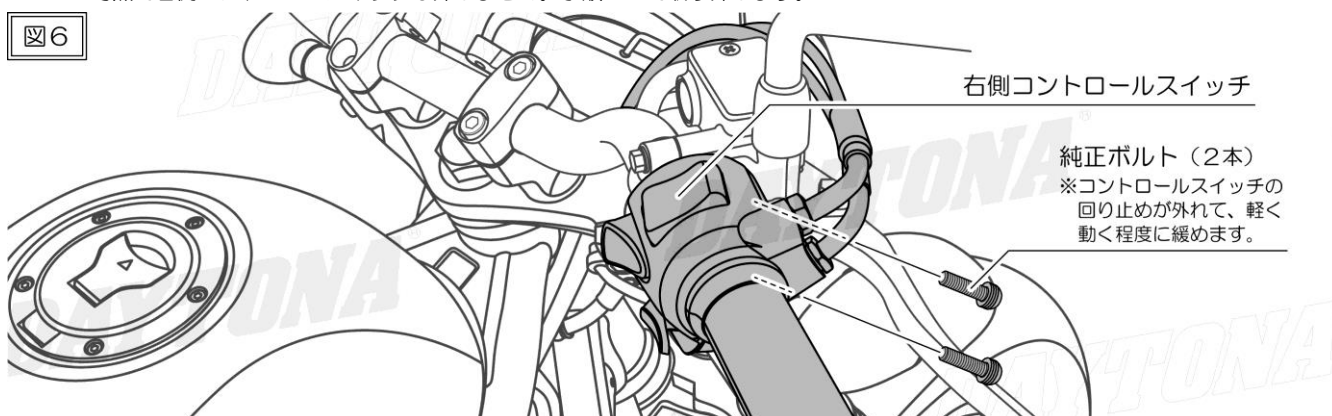
05. 左側コントロールスイッチの取り外し

- ・図 5 を参考に、純正ボルト（2本）を取り外して、左側コントロールスイッチを取り外します。
※コントロールスイッチは、邪魔にならない場所へキスが付かないよう固定してください。



06. 右側コントロールスイッチの取り外し

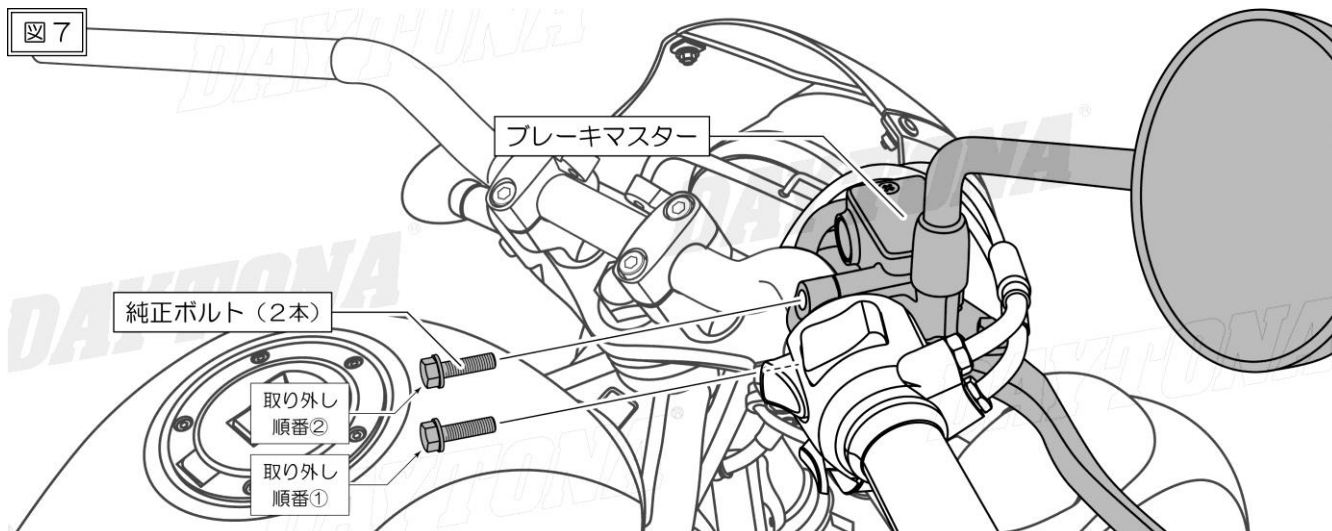
- ・図 6 を参考に、右側コントロールスイッチを固定している純正ボルト（2本）を 5～6 巻き程度、緩めます。
※この時点で右側コントロールスイッチは外しません。手順 09 で取り外します。



07. ブレーキマスターの取り外し

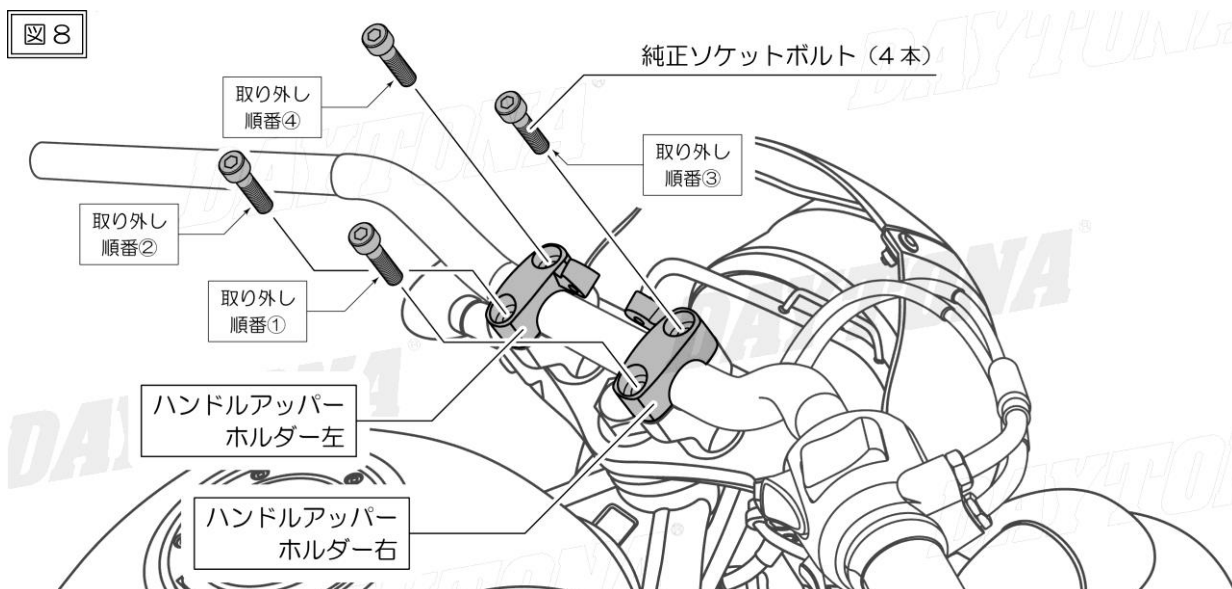
・図 7 を参考に、純正ボルト（2本）を取り外して、ブレーキマスターを取り外します。

※ブレーキマスターは、完全に取り外せません。邪魔にならない場所へ、フルードが漏れたり、キズが付かないよう固定してください。



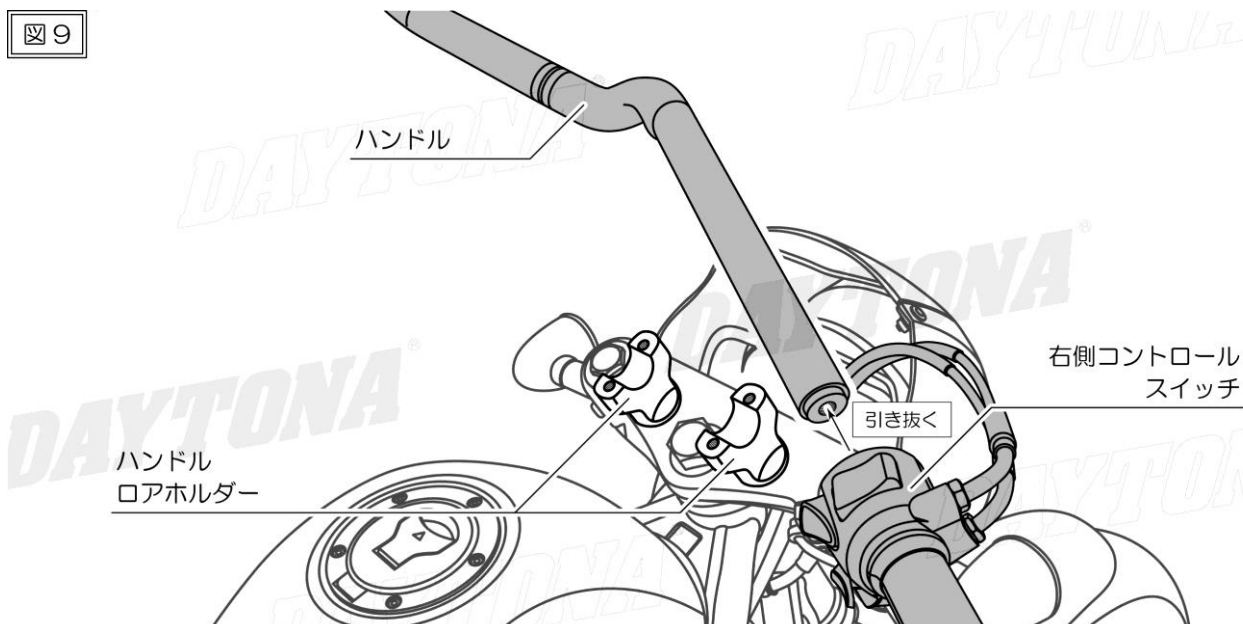
08. ハンドルアップパーホルダーの取り外し

・図 8 を参考に、純正ソケットボルト（4本）を取り外し、左右のハンドルアップパーホルダーを取り外します。



09. ハンドルの取り外し

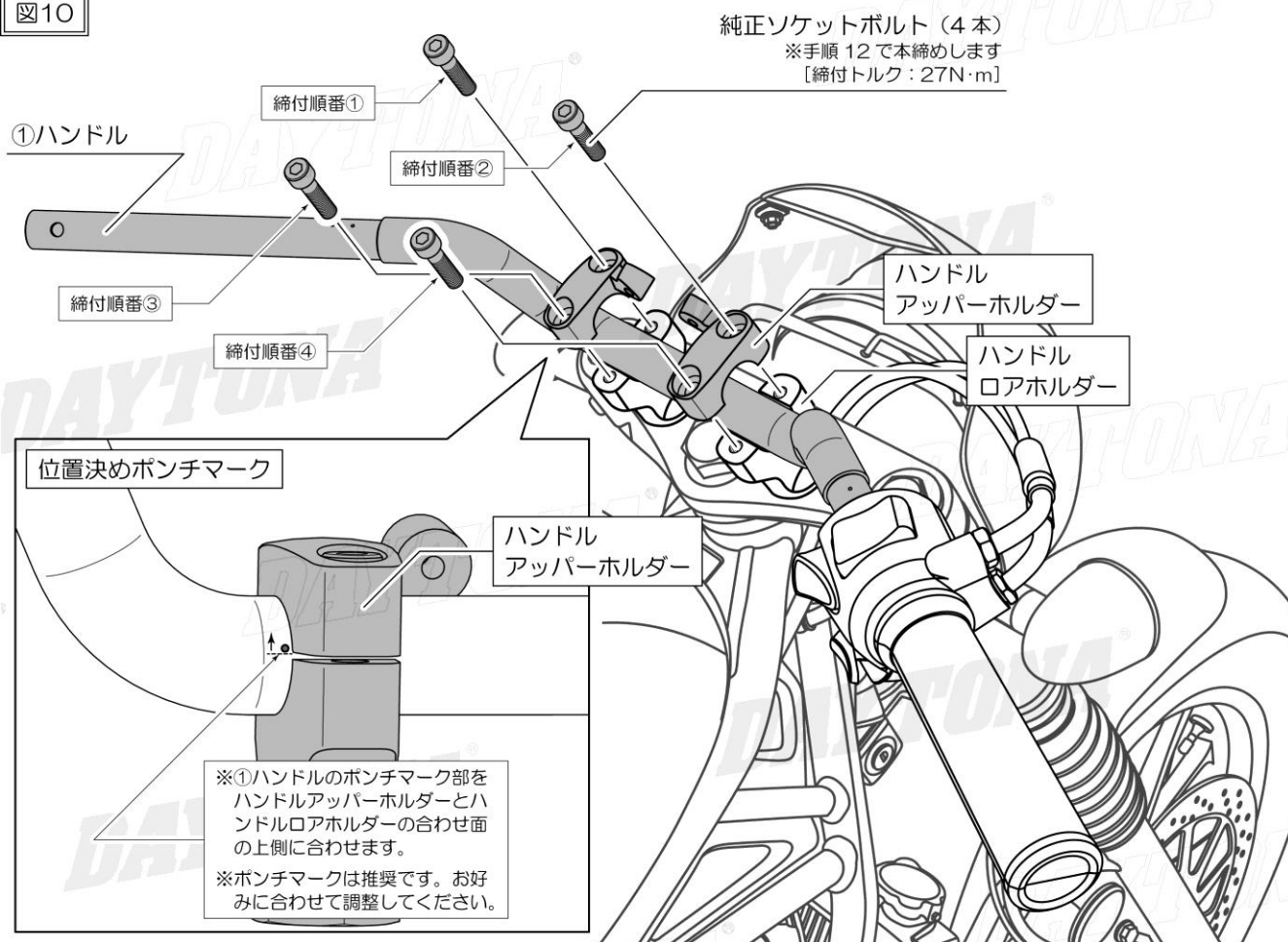
・図 9 を参考に、ハンドルをハンドルロアホルダーから外し、右側コントロールスイッチから引き抜きます。



10. ハンドルの取り付け

- ・図 10 を参考に、①ハンドルを右側コントロールスイッチに差し込みます。
- ・ハンドルのポンチマークを目安に、ハンドルアップパーホルダーとハンドルロアホルダー、純正ソケットボルト（2本）を使用して仮組みします。

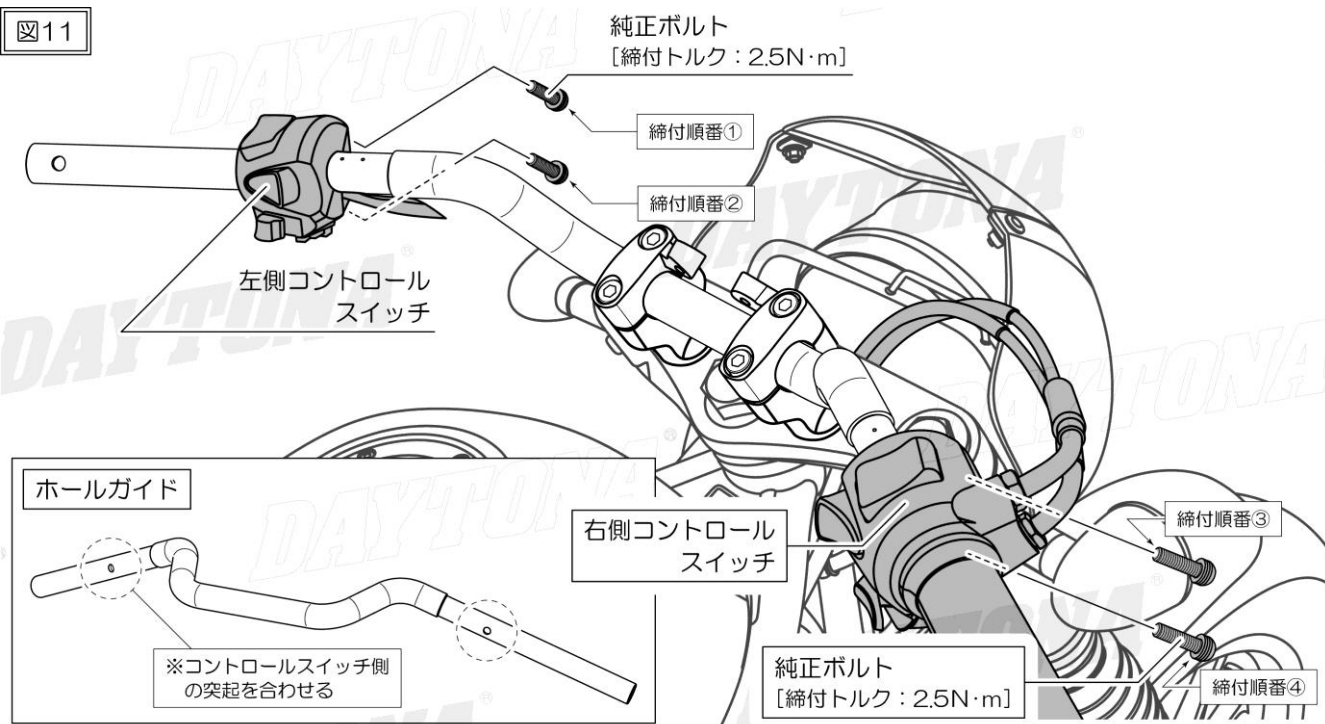
図10



11. 左右のコントロールスイッチの取り付け

- ・図 11 を参考に、ホールガイドの位置に合わせて右側と左側のコントロールスイッチを取り付けます。
- ※ホールガイドに合わせず取り付けるとスイッチの合わせ面に隙間が空き、破損の恐れや使用中にコントロールスイッチが動くなどの原因となります。必ずコントロールスイッチ側の突起とホールガイドを合わせて取り付けてください。

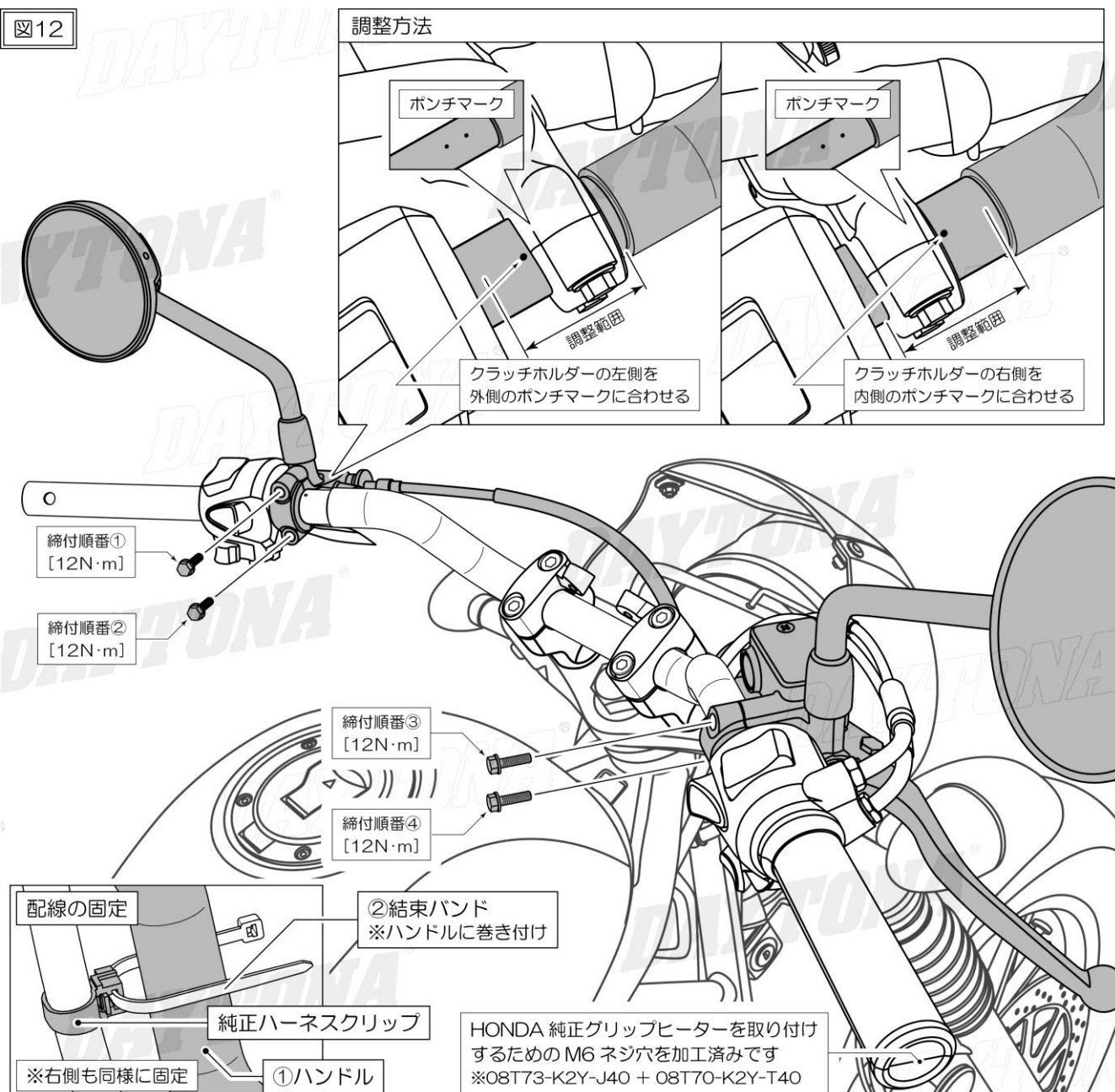
図11



12. ブレーキマスターとクラッチホルダーの取り付け

- ・図 12 を参考に、ブレーキマスターとクランプの合わせ面を①ハンドルの右側ポンチマークに合わせ、純正ボルト（2本）を使用して仮組みします。
- ・クラッチホルダーとクランプの合わせ面を①ハンドルのポンチマークに合わせ、純正ボルト（2本）を使用して仮組みします。
※ポンチマークは2ヶ所あります。『外側のポンチマークと内側のポンチマーク』の間で調整してください。
※調整は、ハンドルを左へ一杯切った状態でクラッチケーブルが張り過ぎない位置にしてください。
- ・左側グリップを取り付けます。
- ・ブレーキマスターとクラッチホルダー、①ハンドルを調整し、各部を所定トルクで締め付けて固定します。
- ・②結束バンドを使用し、配線類を①ハンドルに固定します。
- ・手順 O1 を参考に純正メーターを取り付けます。

図12



■注意事項■

- ※ハンドルを最大まで切った際に、タンクとハンドルの間に手を挟まないよう、十分な隙間を確保してください
- ※クラッチレバー操作した際に、パッシングスイッチに接触しないよう調整してください

13. 点検作業

- ・灯火類が正常に動作すること、スロットルやブレーキ、クラッチが正常に動作することを確認し、各部が確実に取り付けられているか点検してください。
- ・異常がなければ車両の固定を解除して作業は終了です。※使用しないパーツは失くさないように大切に保管してください。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。
※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以て、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/index.php>



株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場



本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805

<https://www.daytona.co.jp>